

国立大学法人香川大学と松谷化学工業株式会社が 第70回日本応用糖質科学会の技術開発賞を受賞

-令和3年9月2日受賞講演開催-

国立大学法人香川大学（香川県高松市、学長：笥 善行、以下 香川大学）と、でん粉加工と機能性食品素材の総合メーカー松谷化学工業株式会社（本社：兵庫県伊丹市、代表取締役社長：松谷晴世）は、共同研究を行っているプシコースの大量生産に係る研究開発および応用研究が評価され、第70回日本応用糖質科学会の技術開発賞を受賞することとなりました。この賞は、でん粉をはじめとする各種糖質関連産業の技術開発に顕著に貢献するとともに、学会の発展に寄与した者に、日本応用糖質科学会より授与されるものです。

これを賞し同学会において受賞講演が開催されますので以下にご案内いたします。



K A G A W A
UNIVERSITY



MATSUTANI

<受賞講演の詳細>

1. 日 時 令和3年9月2日（木）11:45~12:00
2. 場 所 共済ホール（北海道札幌市中央区北4条西1丁目1 共済ビル6階）
*新型コロナウイルス感染拡大を鑑みオンラインとのハイブリッド開催を予定
3. 講 演
1) タイトル「希少糖の実用化 ～プシコースの大量生産に係る研究開発および応用研究～」
2) 受賞者 松谷化学工業株式会社 島田研作（しまだ けんさく）
大谷耕平（おおたに こうへい）
Pushpa Kiran Gullapalli（プシュパ キラン グラッパリ）
国立大学法人香川大学 吉原明秀（よしはら あきひで）
秋光和也（あきみつ かずや）
何森健（いずもり けん）

■「希少糖（レアシュガー Rare Sugar）」とは



「希少糖」とは、自然界に微量にしか存在しない、希少な単糖およびその誘導体の総称として、国際希少糖学会（会長：香川大学 何森 健（イズモリ ケン）特任教授）によって定義され、また各種希少糖を大量生産する道すじが何森教授によって示されました。量は非常に少ないのですが、種類は多く、自然界に50種以上存在しています。キシリトールも希少糖の一種です。近年、香川大学ほか研究機関による希少糖の大量生産技術の確立により研究が進み、様々な生理活性が発見されました。数ある希少糖の内の一様である「プシコース（アルロース）」は、砂糖の7割程度の甘味度を有しており、食後血糖値の上

昇抑制、抗肥満、動脈硬化の抑制など、糖尿病や肥満（メタボリックシンドローム）の予防効果などが、香川大学や他の研究機関の実証試験により認められています。

松谷化学工業株式会社 (<https://www.matsutani.co.jp/>) について :

松谷化学工業株式会社(本社：兵庫県伊丹市北伊丹5丁目3番地 代表取締役社長：松谷晴世)は、でん粉加工と機能性食品素材の総合メーカーとして、加工でん粉や難消化性デキストリンをはじめとする食物繊維等の研究開発・製造・販売、希少糖および関連製品の研究開発・製造・販売を行っています。当社は、でん粉加工のパイオニアとして、新しい機能を有するでん粉やその分解物など食品製造に不可欠な機能性の高い素材を多岐にわたり研究開発を行っており、お客様のニーズにお応えする「手軽で」「美味しい」「体に良い」加工食品を創造するための機能と、「安全」「安心」「安定」した品質を持つ食品素材「食用でん粉」「加工でん粉」「でん粉分解物」を提供いたします。

「産官学」について :

香川大学は香川県や松谷化学工業株式会社との産官学協業により、「プシコース」(アルロース)をはじめとする希少糖類に関する研究を進め、2017年に採択された「地域イノベーション・エコシステム形成プログラム(文部科学省補助)」で産官学連携研究を推進しています。希少糖の抗肥満、抗糖尿病、抗動脈硬化、抗酸化、アンチエイジングなど様々な作用を解明し、人類への大きな寄与が期待される希少糖の普及へ向けてこれからも、一層の努力を続けます。

＜本件のお問い合わせ先＞

香川大学 国際希少糖研究教育機構 秋光和也 副機構長

TEL : 087-891-3131 FAX : 087-891-3021 MAIL : akimitsu.kazuya@kagawa-u.ac.jp

松谷化学工業株式会社 広報室 担当：丸岡・玉坂・前森

TEL : 072-771-2018 FAX : 072-784-6978 MAIL : matsutani_pr@matsutani.co.jp